

株式会社りんくう北中



平成26年度環境活動レポート

(平成26年10月から平成27年9月まで)



作成日： 平成27年11月23日

更新日：



株式会社りんくう北中 環境方針

<環境理念>

株式会社りんくう北中は、地球温暖化・オゾン層破壊・酸性雨等の環境問題が年々深刻化していることを認識し、環境問題を少しでも抑えるべく、省エネルギーやリサイクルへなど総合的な環境経営に取り組み、社会貢献いたします。

<環境活動方針>

1. 事業活動にかかわる環境関連の法規・条例及び当社が約束した要求事項を遵守します。
2. 当社のすべての事業活動において環境に与える負荷を削減するため、環境目標を定め、次の事項に重点的に取り組みます。
 - ①二酸化炭素の削減
 - ②水資源の削減
 - ③廃棄物の削減
 - ④化学物質の適正な管理
 - ⑤グリーン購入の推進
 - ⑥環境配慮サービスの推進
3. 環境マネジメントシステムを導入し、環境経営の継続的な改善に努めます。
4. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。
5. この環境方針は全従業員に周知するとともに、社外へも公表します。

制定日：2014年10月1日

改定日：

株式会社りんくう北中

代表取締役

(署名) 菊川 勇

□登録事業所の概要



(1) 事業所名及び代表者名
株式会社 りんくう北中
代表取締役 菊川 勇

(2) 所在地
本社:大阪府泉佐野市下瓦屋5丁目2番8号
大阪支店:大阪市東成区深江北1丁目3番1号ツカサロイヤルビル301
岸和田支店:大阪府岸和田市五軒屋町6-11
貝塚営業所:大阪府貝塚市澤156番地
阪南営業所:大阪府阪南市黒田84-2

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
環境管理責任者 業務部 部長 長瀬 剛
環境管理担当者 営業部 課長 山田 勝毅
本社Tel:072-464-8807 Fax:072-464-9078

(4) 事業内容(認証・登録の範囲)
総合ビルメンテナンス業(清掃業務、警備業務、設備管理業務、リース業務)

(5) 事業の規模

	本社	大阪支店	岸和田支店	貝塚営業所	阪南営業所
従業員	98人	無人	無人	無人	無人
延べ床面積	126㎡	80㎡	80㎡	47㎡	72㎡
社有車台数	6台	0台	0台	0台	0台

※上記短時間労働者含む 常勤雇用人数は49人

(6) 事業年度 10月～9月

項目	単位	2013年度 (過去実績)	2014年度 (基準年度)	2015年度		
二酸化炭素排出量 (対象:エネルギー総量)	kg-CO ₂ /年	18,965	18,775	18,256		
一般廃棄物量排出量	Kg/年	63,552	63,361	780		
総排水量	m ³ /年	90.5	90.0	104.5		

(注)産業廃棄物はありません。

□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名:株式会社りんくう北中

活動:全組織・全活動

環境目標及びその実績



(目標)

項目	年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
		(過去実績)	(基準年度)	(実施年)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減 削減率	(kg-CO ₂)	4,090	3,939	3,900	3,861	3,821
			100%	99%	98%	97%
ガソリンの二酸化炭素排出量削減 削減率	(kg-CO ₂)	14,875	14,928	14,779	14,630	14,480
			100%	98%	98%	97%
二酸化炭素排出量合計	(kg-CO₂)	18,965	18,867	18,679	18,491	18,301
一般廃棄物の削減 削減率	(Kg)	63,552	816	814	812	810
			100.0%	99.7%	99.5%	99.3%
水道水の削減 削減率	(m ³)	90.5	97.5	97.0	96.5	96.0
			100.0%	99.5%	99.0%	98.5%
グリーン購入 増加率	(点数)	120	185	194	204	208
			100%	105%	110%	112%
地域環境保全活動 増加率	(回数)	50回	49回	49回	50回	50回
			100%	100%	102%	102%

(注)産業廃棄物はありません。

(注)電力の二酸化炭素排出係数は0.514(kg-CO₂/kwh)を使用

※地域環境保全活動については 月4回(会社周辺清掃)+その他のクリーン活動:48回+αとする。

(実績)

項目	年度	2014年度 (基準年度)		2015年度	
		(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
電力の二酸化炭素排出量削減	(kg-CO ₂)	3,939	3,900	3,900	3,598
			101.0%	99.0%	92.3%
ガソリンの二酸化炭素排出量削減	(kg-CO ₂)	14,779	14,928	14,779	14,658
			100.0%	99.0%	98.2%
二酸化炭素排出量合計	(kg-CO₂)	18,718	18,828	18,679	18,256
一般廃棄物の削減	(Kg)	814	816	814	780
			100.0%	99.7%	95.6%
水道水の削減	(m ³)	97	97.5	97	104.5
			100.0%	99.50%	107.2%
グリーン購入	(点数)	194	185.0	194	293.0
			100.0%	105%	158.4%
地域環境保全活動	(回数)	49	49回	49回	52回
			100.0%	100%	106.1%

※化学物質の適正管理は行動目標を設定している。

「環境活動の取り組み計画と評価」参照

□環境活動の取り組み計画と評価



取り組み計画	達成状況		単位 基準年度比 目標比	評価(結果と今後の方向)	
電力の削減 ●省エネ目標の説明 ●節電運動展開(不要照明の消灯) ●クールビズ運動(ノーネクタイの奨励) ●空調機の冷房28℃ 暖房22℃ ●未使用電気製品の電源オフ ●閑空事業所においても上記の運動を実施する	過去実績	3,900	kg-CO2	○目標達成 社内全体の意識を高めることで、使用量を削減することができた。日差し対策として、ブラインドの取付が決まった。ブラインドを取り付けることにより、夏のエアコンの使用量が減ることに期待。	
	目標	3,939			101.0%
	実績	3,598			92.3%
自動車燃料の削減 ●自動車燃費向上目標の説明 ●急加速・急停車防止(エコドライブシールの貼付) ●冷暖房の控え目使用(冷房28℃ 暖房22℃) ●車両運行記録簿により走行距離を記録 ●ハイブリッド車の購入(買換え時)	過去実績	14,928	kg-CO2	○目標達成 通年でみると2%減と目標を達成できた。作業車をTOYOTAハイエースに乗り換えたことにより、燃費が6km/ℓ→9km/ℓ向上した。	
	目標	14,779			99.0%
	実績	14,658			98.2%
一般廃棄物の削減 ●一般廃棄物削減目標説明 ●ミスコピーの防止 ●帳票見直しによる印刷物の削減(電子ファイル化) ●FAX用紙の削減(PC-FAXを使用)	過去実績	816	kg	○目標達成 紙媒体の電子化、裏紙利用等により紙の使用量が削減し、目標を達成できた。しかし、普通ゴミの量は削減できなかった。ゴミ削減について話し合い、対策を立てる。	
	目標	814			99.8%
	実績	780			95.6%
水道水の削減 ●水道水削減目標説明 ●トイレ節水弁取り付け	過去実績	97.5	m ³	×目標未達成 去年に引き続き、今年も使用量が増加。現場作業の回数が増えるとうしようもないので、使用量(m ³)÷現場回数(回)での単位あたりの使用量比較を検討する。	
	目標	97.0			99.5%
	実績	104.5			107.2%
グリーン購入 ●印刷・情報用紙のグリーン購入 ●トイレトペーパーのグリーン購入 ●文具・事務用品のグリーン購入	過去実績	185	点数	○目標達成 ほとんどの消耗品をグリーン商品に変更し、目標を達成できた。対象商品を取り扱っている業者や店舗を探し、購入先の変更を検討。	
	目標	194			105%
	実績	293			158%
地域環境保全活動 ●本社周辺の地域清掃(週1回) ●泉佐野市環境美化活動への参加(9月、2月)	基準年度	49回以上	回数	○目標達成 年間実施予定計画に掲げた項目は全て実施したため目標を達成できた。次回は平成28年2月に実施される、泉佐野市の美化活動に引き続き参加する。	
	目標	49回以上			100%
	実績	52回			106%
化学物質の適正な管理 ●化学物質の適正な管理 ●MSDSの入手 ●保管場所の整理整頓 ●盗難防止処置 ●取扱教育の徹底 ※処理、取扱管理なので、数量管理等は実施しない。	基準年度	-	点数	○目標達成 剥離後の廃液の持ち帰りをする現場が少し出てきた。浄化槽の業者に処分方法を聞き、適正に処分しました。	
	目標	-			-
	実績	-			-

※過去実績については、登録以前の年度のデータを示す。

□環境関連法規制等の順守状況



法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	遵守
廃棄物処理法	・一般廃棄物・事業活動に伴って生じた廃棄物	○
騒音規制法	・自社ビル	○
振動規制法	・営業用乗用車	○
悪臭防止法	・自社ビル	○
下水道法	・自社ビル	○
自動車 NOX・PM法	・ディーゼル車 (社有車0台のため該当なし)	○
自動車リサイクル法	・営業車2台	○
家電リサイクル法	・エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機	○
建築物衛生法	・ビル管理業務請負時	○
浄化槽法	・浄化槽本体	○
フロン排出抑制法	・業務用空調機	○
労働安全衛生法	・労働安全衛生上、月1労働衛生会議	○
消防法	・自社ビルおよび業務受注相手先ビル	○
	・清掃剥離剤:ハクリスタープロ10(第4類第三石油類)	
PRTR法	・清掃剥離剤:ハクリスタープロ10(2-アミノエタノール)	○

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の違反はありませんでした。
また、関係当局よりの違反等の指摘や訴訟は、過去3年間ありません。

□地域環境保全活動を紹介



1. ●泉佐野市環境美化活動協力事業所の登録
●泉佐野市環境美化活動への参加(9月、2月)

・平成27年1月21日(水)泉佐野市環境美化活動協力事業所の登録は済み。

・泉佐野市環境美化活動への参加
平成27年2月6日(金)実施
平成27年9月4日(金)実施



※ゴミ拾い中の写真

2. 地域ゴミ置き場の清掃(毎週月曜日)
(参加者:助野 1名)

今年環境活動計画書を見る限り昨年よりも良い結果となったが、弊社は活動に取組みまだ2年目。2015年10月6日(火)開催の「エコアクション21 10周年記念大会 in Osaka」に参加し、他業者の活動状況を聞き、弊社もまだ何かできると認識した。

1年を通じて雇用問題に悩まされてきて、現場作業に影響があったがそれは管理者不足も同様に言える事であり、「全ての従業員への活動方針の徹底」を目標に掲げ、来年こそ人手不足を解消し、適正な管理体制の元、全従業員一丸となって実施していきたい。

□次回環境活動レポート発行予定日

2016年11月発行予定です。